

ワイン用ぶどう生産者技術セミナーを開催しました

令和5年1月18日に東御市中央公民館講義室でワイン用ぶどう生産者技術セミナーを開催しました。

このセミナーは、毎年冬期間に、生産者の皆さんの栽培技術の向上等を図ることを目的に開催しており、当日はワイン用ぶどう生産者やワイナリー、行政関係者など50名ほどの参加がありました。

始めに、支援センターから「本年のワイン用ぶどう栽培における課題と対策」について、主に病害虫対策や樹冠管理などを報告。続いて、農業試験場からは新梢管理機の作業効率及び経費事例について説明がありました。

最後にパイザナ農事組合法人中原ワイナリー代表理事 小山田幸紀様から「ぶどうの植物生理からみた年間の作業のポイント」と題し、パイザナ農事組合法人ドメヌオヤマダの紹介や、X型自然整枝や垣根栽培の剪定への応用など主に剪定作業に関する内容を、参加者との質疑応答も多数取り入れた講演があり、参加した皆さんは熱心に聴講していました。

今後も、生産者の栽培技術等の向上を図りながら、上小地域のワイン用ぶどうの生産振興につなげていきたいと思っております。

